「RC-4SO 受信器（FM72Mhz）」取扱説明書

飛行前の初期動作不良についてのみ保証いたします。
初期不良の交換につきましては、発売日より８日以内とさせていただきます。
８日以前でも飛行後の故障は保証の対象となりません。

注意：
内蔵 BEC(battery-eliminator circuit)付き ESC を使用していない場合は、4.8V バッテリー/スイッチ・ハーネスを使用していないチャンネルに差し込みます。
全部のチャンネルがサーボに使用されている場合には、Y ハーネスを使用してバッテリーとサーボを、１つのチャンネルに接続します。
受信器は、スポンジで包み振動の影響を受けないようにします。
飛行機内の受信器は、ゴムバンド、マジックテープ等で固定します。
アンテナを完全に伸ばして下さい。アンテナを巻いたり切ったりしないで下さい。
接続は以下の様にして下さい。極性を間違えると、サーボ/ESC が壊れる事が有りますので注意して下さい。

ー：マイナス（フタバは黒、JR は茶色）
＋：プラス　（フタバは赤、JR は赤）
Ω：信号　　（フタバは白、JR はオレンジ）

ミニクリスタルの固定：
受信器にミニクリスタルを差し込んだ後で、必ずセロテープ等で抜けないように固定して下さい。

距離チェック：
電波到達距離チェック
送信機のアンテナを全部縮め、送信機のスティックを継続的に動かします。他の人に、受信器に信号が出なくなったかどうかを見てもらいます。 約 30m 離れるまで受信器が信号を失わない場合は、電波到達距離チェックをパスしたものとします。

厳格範囲チェック：
受信器（シングル転換）の受信範囲は、環境の影響を受けますので、速成の範囲チェックでは、実際の範囲が正確に出ていないかも知れません。　範囲測定に問題があると思われた時には厳格に範囲チェックをして下さい。
1.受信器を地面から 60cm 以上離れた非金属表面に置きます。
2.受信器のアンテナを完全に伸ばし、直角に固定します。地面には接触しないようにして下さい。
3.一つのサーボを、チャンネル１に接続します。
4.送信機のアンテナを完全に伸ばします。
5.まず送信機の電源を入れ、次に受信器の電源を入れます。
6.送信機のスティックを継続的に動かしている間、受信器から遠ざかります。他の人にサーボの動きを監視して貰い、完全に制御されているかのチェックをして貰います。

注意：
電波到達距離は、送信機の電力に影響されますので、送信機のバッテリーは充電してからご使用下さい。電波到達距離チェックは、環境による干渉を避けるため、屋外で行ってください。　空中での電波到達距離は地上よりも長くなります。

仕　様：
サイズ：19.8X14.4X6.4mm
重　量：3.78g
ＣＨ数：４チャンネル
周波数：FM 72Mhz

修理：
修理及び、トラブルに関しては、まず直接当社に電話又は、メールでお問い合せ下さい。
事前のご連絡無しに、商品を運賃着払いで送られてきた場合は、受け取れませんのでご了承下さい。
販売日を証明する領収書又は、ネット通販の場合は、販売店の納品書等が必要になります。

有限会社コスモテック
〒202-0004　東京都西東京市下保谷４－１５－４
Tel. 042-438-9360　　　Fax. 042-438-9362
営業時間：月～金　AM9:00～17:00
技術的なご質問：　AM10:00～15:00